

I 第35週の発生動向 (2014/8/25~8/31)

1. 伝染性紅斑については、八戸保健所管内で警報が解除されました。
2. ヘルパンギーナについては、弘前、上十三保健所管内で第31週より**警報**が継続しています。

II 第35週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科	(90)	インフルエンザ													0				
小児科	(79)	RSウイルス感染症	2	0.3	1	0.1	1	0.1					4	0.1	1			2	0.3
	(80)	咽頭結膜熱	1	0.1	3	0.3			1	0.2	3	0.5			3			1	0.1
	(81)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.1	9	1.0	28	2.8	1	0.2	1	0.2			12			1	0.1
	(82)	感染性胃腸炎	32	4.0	5	0.6	23	2.3	1	0.2	1	0.2	4	1.0	11			32	4.0
	(83)	水痘	2	0.3	2	0.2	1	0.1	1	0.2	1	0.2	4	1.0	-1			2	0.3
	(84)	手足口病	9	1.1	3	0.3			5	1.0	1	0.2	1	0.3	8			9	1.1
	(85)	伝染性紅斑	2	0.3	2	0.2	8	0.8			3	0.5	1	0.3	-21			2	0.3
	(86)	突発性発しん	4	0.5	4	0.4	3	0.3			3	0.5	2	0.5	-20			4	0.5
	(87)	百日咳													0				
	(88)	ヘルパンギーナ	41	5.1	23	2.6	37	3.7	8	1.6	21	3.5	17	4.3	-8			41	5.1
(89)	流行性耳下腺炎			1	0.1	1	0.1					1	0.3	-1					
眼科	(91)	急性出血性結膜炎												0					
	(92)	流行性角結膜炎												-4					
基幹	(97)	クラミジア肺炎												0					
	(98)	細菌性髄膜炎												0					
	(100)	マイコプラズマ肺炎					1	1.0					2	2.0	0			3	0.5
	(101)	無菌性髄膜炎												0					
	(82)	感染性胃腸炎(ロタウイルス)												0					

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、弘前2人、八戸12人、五所川原1人、上十三1人(2014年計:245人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

腸管出血性大腸菌感染症 (三類全数把握疾患)

表1 2014年・累積報告数 (第34週現在)

	累積
青森県	11
岩手県	74
宮城県	57
秋田県	32
山形県	59
福島県	65

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素 (Verotoxin) を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こる全身性疾患であり、一般的な症状は腹痛、水様性下痢及び血便で、嘔吐や38℃台の高熱を伴うこともあります。さらにベロ毒素の作用により溶血性貧血、急性腎不全となり、溶血性尿毒症症候群 (Hemolytic Uremic Syndrome, HUS) を引き起こすこともあります。

第34週現在の県内における2014年累積報告数は11人 (7月4人、8月7人) です (図1)。東北6県の中では比較的少ないです (表1)。発生年齢は例年、概ね乳幼児が多くなっていますが、今年は、10代から90代と、広範囲な年齢層で発生しています (男性4人、女性7人、うち4人は家族内感染) (図2)。

過去5年間の発生状況から、夏季を中心に比較的年間を通じて発生しており (図3)、今後も注意が必要です。

予防対策としては、食肉の十分な加熱処理、加熱調理前の肉を取り扱う器具と他の器具との区別、手洗いの励行などが重要です。また、集団の場においては、接触感染による集団発生の予防のためにも、トイレの手拭きタオルは共用しない、感染者との接触を避けるなども大切です。

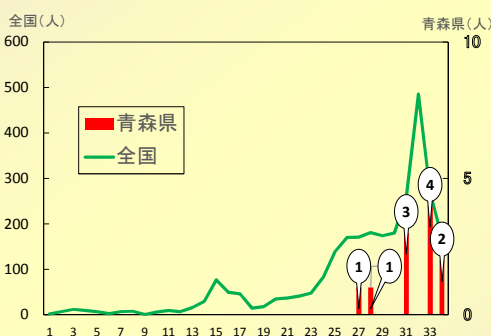


図1 2014年の報告状況 (第34週現在)

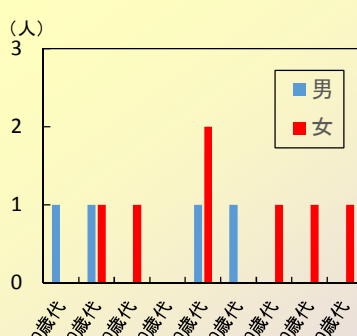


図2 性別・年齢別報告数(青森県)

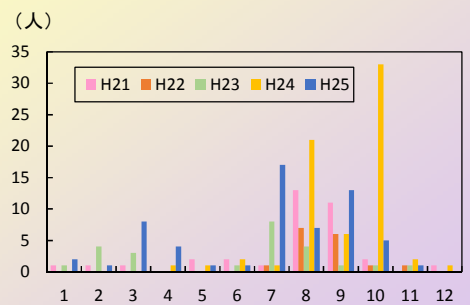


図3 県内の月別患者数 (第22週報・再掲)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第19週～第35週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
19	H26.5.5 ~ H26.5.11			アメーバ赤痢1人		後天性免疫不全症候群1人	
20	H26.5.12 ~ H26.5.18		つつが虫病1人	アメーバ赤痢1人			
21	H26.5.19 ~ H26.5.25	侵襲性肺炎球菌感染症1人		梅毒1人			
22	H26.5.26 ~ H26.6.1	つつが虫病1人	後天性免疫不全症候群1人	破傷風1人			
23	H26.6.2 ~ H26.6.8		侵襲性肺炎球菌感染症1人	つつが虫病1人 レジオネラ症1人	つつが虫病1人		
24	H26.6.9 ~ H26.6.15	つつが虫病1人		E型肝炎1人 つつが虫病2人			
25	H26.6.16 ~ H26.6.22			アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人		つつが虫病1人	
26	H26.6.23 ~ H26.6.29	つつが虫病1人					
27	H26.6.30 ~ H26.7.6		侵襲性インフルエンザ菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人		
28	H26.7.7 ~ H26.7.13			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H26.7.14 ~ H26.7.20	A型肝炎1人 クロイツフェルト・ヤコブ病1人	E型肝炎1人				
30	H26.7.21 ~ H26.7.27						
31	H26.7.28 ~ H26.8.3	梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
32	H26.8.4 ~ H26.8.10	レジオネラ症1人					
33	H26.8.11 ~ H26.8.17	腸管出血性大腸菌感染症4人					
34	H26.8.18 ~ H26.8.24			腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 後天性免疫不全症候群1人	
35	H26.8.25 ~ H26.8.31						

VI 結核(二類全数把握疾患) (2014年第25週～第35週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
25	H26.6.16 ~ H26.6.22	3					
26	H26.6.23 ~ H26.6.29	2		4	1	1	
27	H26.6.30 ~ H26.7.6	2		2	1	1	
28	H26.7.7 ~ H26.7.13	2		5			
29	H26.7.14 ~ H26.7.20	1	1	4	1	1	1
30	H26.7.21 ~ H26.7.27	2	2	3	1		1
31	H26.7.28 ~ H26.8.3	3	1	7			
32	H26.8.4 ~ H26.8.10		5	4	1		
33	H26.8.11 ~ H26.8.17		1	4		2	
34	H26.8.18 ~ H26.8.24	2	2	6	1		
35	H26.8.25 ~ H26.8.31	1	2	12	1	1	

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週～第33週累計)

分類	二類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回熱	Q熱	コクシジアイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリス症	マリア病	ライム病
累積報告数	15975	3	63	2387	23	10	96	385	12	7	1	1	1	43	7	110	98	101	9	1	35	7

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん			
累積報告数	713	11	702	158	301	81	104	170	934	40	127	22	1209	8	1006	84	32	262	433			

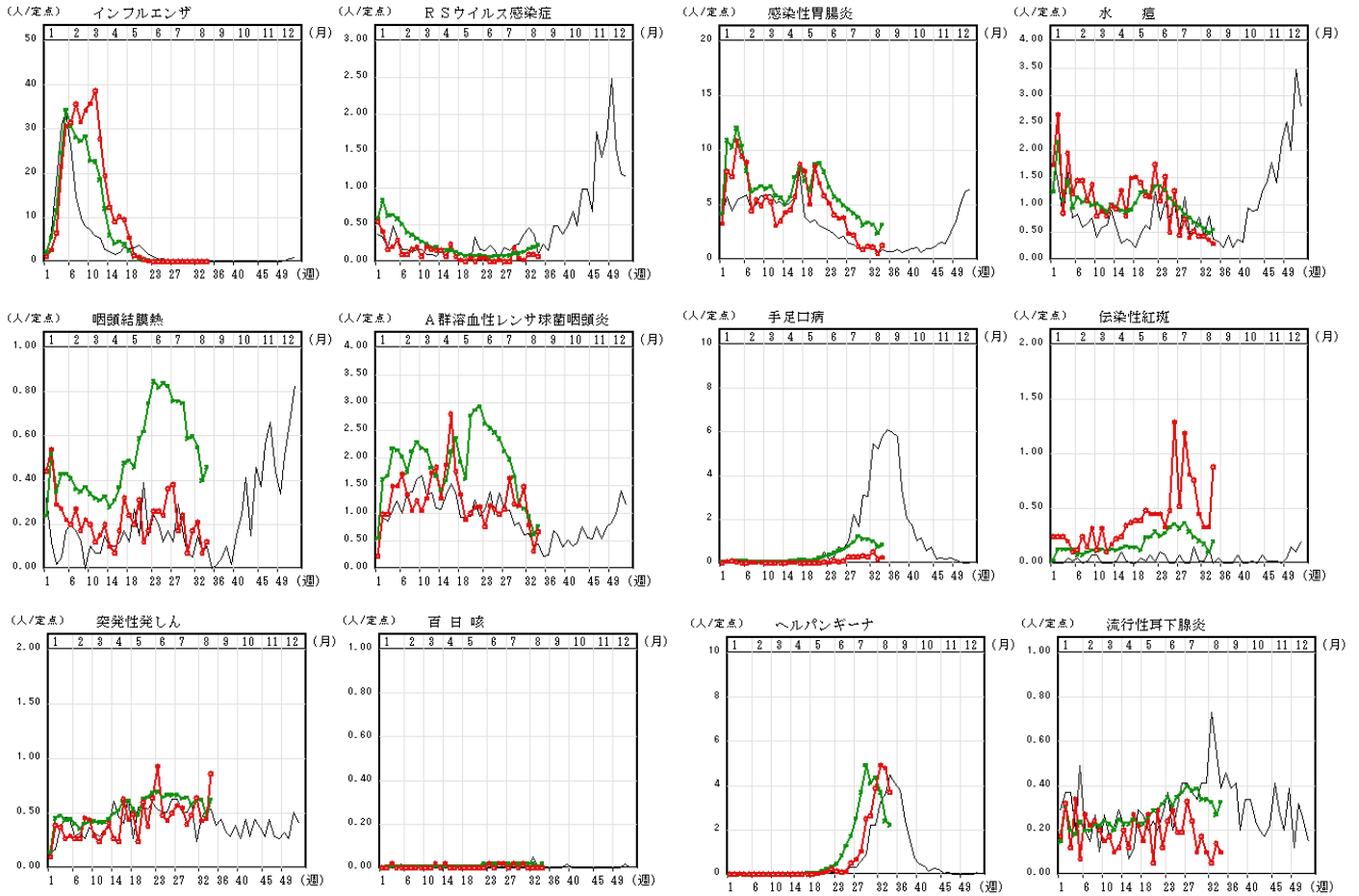
青森県

(2014年第1週～9月1日16:30累計)

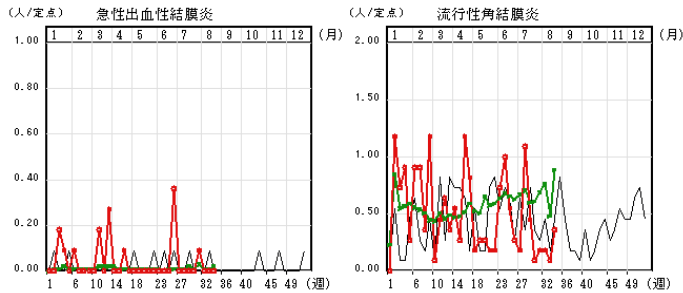
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風		
累積報告数	245	11	2	2	10	3	6	8	1	1	3	1	6	4	1		

## VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2014年第34週)

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、——は2013年青森県、 ×—×は2014年全国



## IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2014年第34週)



## X 基幹定点把握疾患週別推移 (2014年第34週)

